

平成26年5月26日

各 位

会社名 株式会社 A C K グループ
代表者名 代表取締役社長 野崎 秀 則
(JASDAQ・コード番号2498)

問合せ先 取 締 役 森 田 信 彦
統 括 本 部 長

TEL 03-6311-6641

株式会社オリエンタルコンサルタンツ 第18回自治体総合フェア2014に出展

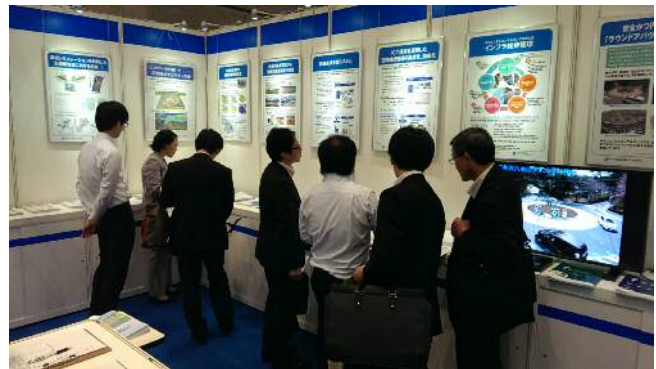
当社グループの基幹会社である株式会社オリエンタルコンサルタンツ(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:野崎秀則)は、「第18回 自治体総合フェア2014」(5月21日(水)~23日(金)開催)に出展いたしました。

フェアでは、インフラ維持管理、大規模災害対策(津波シミュレーション、避難シミュレーション、津波対策など)、交通高度化(ビッグデータの活用、ラウンドアバウト、ドライブレコーダーを活用した交通安全支援サービス)など、自治体向けの当社のサービスを紹介するとともに、当社社員による「コンサルタントの考えるインフラ保全」、明治大学大学院特任教授で同社アドバイザーの中林一樹氏による「国土強靱化基本法を踏まえた防災マネジメント」のワークショップを、自治体関係者向けに開催いたしました。

主 催 : 一般社団法人 日本経営協会

開催日時 : 2014年5月21日(水)~2014年5月23日(金)

会 場 : 東京ビッグサイト 西3ホール 〒135-0063 東京都江東区有明3-11-1



出展内容: 津波シミュレーションを利用した大規模津波に対する対策

大規模水害時の避難計画検討支援

インフラ維持管理 (ICT 技術を活用した道路維持管理の高度化、効率化/舗装点検)

ドライブレコーダーを用いた交通安全支援サービス事業 (「車録」、「Dr.ワトソン」)

ビッグデータを用いた災害時のモビリティ支援

安全かつ円滑でエコな「ラウンドアバウト (RAB)」の提案

地域の拠点運営から地域活性化事業の推進

オリエンタルコンサルタンツが考える インフラ維持管理

ACTION

- 維持管理コスト、対策優先度の再評価

PLAN

- インフラの性能目標の設定
- インフラ長寿命化計画(行動計画)の策定
- 道路施設の長寿命化計画の策定

DO

- 各管線の長寿命化計画の策定
- 予算・体制を踏まえた全体の最適化検討

CHECK

- 手戻りの減抑
- 住民・利用者の満足度

DO

- 最速化計画に従った維持管理の実施
- 調査・診断結果に基づく補修・補強対策の立案、設計、施工管理

目標達成度の監視

● **オリエンタルコンサルタンツが提供する維持管理サービス**

管理者の予算や課題、実施者の構成など、状況に合わせて様々な提案を行います。

- ① **インフラストックの現状把握、将来予測**
 - 油断、診断、状態評価と劣化予測、コスト推計
 - ICTを活用した点検等の効率化と高度化
- ② **長寿命化計画の策定**
 - 長寿命化計画(行動計画)の策定・立案支援
 - 建設費の長寿命化計画の策定・立案支援
- ③ **インフラ全体の長寿命化計画の最適化**
 - 道路施設の長寿命化計画(優先順位、予算計画、体制など)
 - インフラ全体の維持管理計画を策定するための「手引法」等の作成
- ④ **最速化計画に従った維持管理の実施**
 - 調査・診断結果に基づく補修・補強対策の立案、設計、施工管理
- ⑤ **目標達成度の監視**
 - 事業の進捗の把握・課題の抽出
 - 住民・利用者の満足度の把握・分析・評価

ビッグデータを用いた 災害時のモビリティ支援

東北大学を中心とした7団体からなる研究共同体「DOMINGO」^{※1}に参加、災害時におけるモビリティ支援に資する研究活動に取り組んでいます。

※1 DOMINGO共同研究員
 東北大学 工学部 情報科学系 情報科学科 情報科学専攻 情報科学科 情報科学科 情報科学科 情報科学科
 株式会社オリエンタルコンサルタンツ 株式会社アイティエスエーエス 株式会社エヌエスエス
 株式会社アールエスエスエス 株式会社エスエスエスエス 株式会社エスエスエスエス 株式会社エスエスエスエス

● **道路インフラ整備・管理計画支援**

● **道路交通・災害状況のモニタリングと近未来の予測**

地域の交通事故削減支援サービス Dr.ワトソン

ドライブレコーダーのデータを分析して、地域の交通事故ゼロを目指します。

● **ドライブレコーダーを活用した地域の交通安全支援サービス**

車録 & Dr.ワトソン

● **事故分析のPDCAマネジメントサイクルを実践し、事故リスクを継続的に改善する。**

Plan 事故対策の検討

事故が起きそうな危険箇所の可視化
 全プレーン等が多発する箇所を抽出し、対策すべき箇所を明らかにします。

事故発生に至る過程(事故原因)の特定
 ドライブレコーダーで収集した映像と車両データから事故原因を特定することができます。

Do 安全対策の実施

事故原因に基づいた地域住民が関与できる対策の検討
 警察やヒヤリのアンケートを活用し、効果的な対策を立案することを目指します。

安全対策のスピードな検証
 全プレーンの確認等により、効果的なスピードに実施できます。

安全かつ円滑でエコな 「ラウンドアバウト(RAB)」の提案

株式会社オリエンタルコンサルタンツでは、交差点での交通の安全確保、円滑化が期待できる「新たな道路構造」として、欧米等の先進諸国で先行的に普及している「ラウンドアバウト」の計画、調査・研究、設計を実施しています。

● **経井沢町、航津市、守山市の「ラウンドアバウト社会実験」、須坂市、小山町等の様々な行政機関の「ラウンドアバウト調査・設計」を実施**

株式会社オリエンタルコンサルタンツでは、公益財団法人国際交通安全学会でのラウンドアバウトに関する研究のプロジェクトに、積極的に参加しています。

以上

＜本資料に関するお問い合わせ先＞
 株式会社オリエンタルコンサルタンツ
 TEL: 03-6311-7551 FAX: 03-6311-8011
 URL: <http://www.oriconsul.com/>
 統括本部 三百田、伊藤